



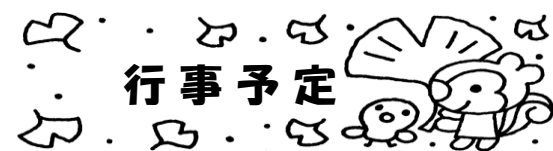
# 10月の園だより

社会福祉法人 大塚子どもふれあい館  
のぞみの会  
分園長 関 弘子  
平成30年10月発行 No.121

「暑さ、寒さも彼岸まで」といわれるように、このところ秋を感じられるようになりました。先日発掘された弥生時代の人骨を調べたところ、その一部の人は上半身筋肉質で骨太という事がわかりました。現代のようにジムがない時代、日常生活の中で、船を漕ぐ事が筋トレになっていたのでしょうか。これは大人になってからの生活習慣ではなく、小さい頃からの生活習慣だそうです。骨の太さは幼少時代に決まるのだそうです。また、乳児期はシナプス(神経細胞同士を繋ぐネットワーク)が、0歳児～1歳児に急速に増加し過剰に作られた状態になりますが、5歳以降は必要なシナプスは強化され、あまり使われないシナプスは取り除かれ減っていくそうです。この時期にお子さんの好奇心を刺激する環境が大切です。人格の形成、脳の形成、聴覚の形成も殆ど幼児期に決まってきます。まさに感覚と運動と脳のトライアングルです。「お子さんは動きながら学ぶ」幼児期の大切さを痛感します職員に「うちの園のいいところ」を聞いたところ「………」と考えています。「ちょっとまって、何かあるでしょう」と…すると「早退しやすい・駐車場がある・園舎が綺麗」「人が温かい・働きがいがある・モチベーションがもてる」「相談が出来る」なんだそうです。職員の笑顔がお子さんの笑顔に繋がりますので働きがいのある職場作りは大切ですね。

分園に遊びに少しずつ行くと少しずつ慣れてひざの上に座ってくれるお友だちも増えてきましたが、人見知りをする事も多く、まだまだ行く回数を増やさなくてはと思っています。本園の誕生会の時に、お子さんに誕生日カードを渡していますが、恒例のように手品をしています。「高尾先生は魔女なんだよ」「魔法が使えるんだよ」とお子さんがご家庭で話されているようで、何だかほっこりします。ますます腕を磨かなければと…。誕生会で見るお子さんの驚きが楽しみです。

園長 高尾 順子

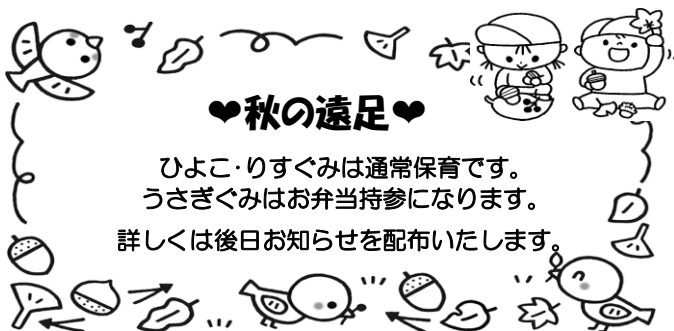


## 行事予定

- 2日(火) 運動会リハーサル
- 3日(水) 運動会リハーサル
- 6日(土) 運動会
- 7日(日) 運動会予備日
- 9日(火) 身体測定(運動会の場合延期)  
運動会予備日(保育中に行います)
- 16日(火) 避難訓練
- 18日(木) 全園児健康診断
- 19日(金) 誕生会
- 26日(金) 秋の遠足

### 《全園児健康診断》

全園児対象です。  
できるだけ欠席のないようお願いします。



## 秋の遠足

ひよこ・りすぐみは通常保育です。  
うさぎぐみはお弁当持参になります。  
詳しくは後日お知らせを配布いたします。

### 保育参観・個人面談について

うさぎぐみは保育参観になりました。

《うさぎぐみ》  
10月15日(月)～17日(水)  
10月22日(月)～25日(木)

ひよこ・りすぐみは個人面談です。

《ひよこ・りすぐみ》  
10月15日(月)～22日(月)

★ご希望の方は、  
日程用紙にご記入ください。



### 《運動会の駐車場のお願い》

園内駐車許可の方以外の方で車を使用される方は  
由木東市民センター第二駐車場をご利用下さい。

由木東市民センター入口横の第一駐車場の  
ご利用は出来ませんのでご注意ください

園で利用しているのが確認されますと、  
今後、第二駐車場の利用もできなくなります。



## 体を使って☆

～秋です体を動かしましょう～

9月の園だよりでお知らせしたように、子どもたちは感覚器官を使って、さまざまなことを感じ取ります。感じ取った情報を脳に伝えます。脳はどのように対応したらよいか判断し神経を伝わって運動器官に伝え、運動が起こります。子どもたちは何でも自分でやりたいという意欲でいっぱいです。何でも自分でやるためには、さまざまな運動ができるようになることが、必要不可欠なのです。そのさまざまな運動を獲得するためには、感覚も重要な役割を持っています。運動のメカニズムにある感覚→脳→運動器官が頻りに使われるほど、神経細胞が絡み合います。そして、自発的な活動を繰り返し行うことで、その絡み合った神経細胞の中を信号が伝わって行くようになります。これが脳が機能するという事で、これによって子どもたちは有能に育っていきます。秋は感覚を使うのにも体を動かすのにも適しています。お子さんと楽しみながら、たくさん感覚を使い、体を動かしていきましょう！！



全身を動かすのが大好きなひよこぐみさん。  
“段差だって登れるよ”お散歩の帰り、玄関からお部屋まで登れるようになりました。高月齢のおともだちは、立って手すりにつかまり1段ずつ確認しつつ登っています。ハイハイがやっとだったお友達も1段ごとに手、足とゆっくり動かし上まで登ると”登ったよ！”と嬉しそうにハイハイでお部屋に入ってきます。

おてて  
ギューギュー  
だよ



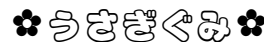
よしいよ  
つぎは上に手…



お友だちとギュー  
お手々つなぐんだよ



お友達と手をつないでお散歩に出かけられるようになってきています。春の頃はまだ一人で歩くのがやっとだった友達「お散歩行くよ。」「お友達とおてて繋ぐよ。」の声掛けに“誰とつなぐ…”とキョロキョロ。同じくらいのペースで歩くお友達と手をつなぐとなんだか嬉しそうに顔を見合わせたり一緒に歌ったりしつつ散歩を楽しんでいるようです。



運動会に向かってお遊戯の練習が始まったり、「いちについて～よういドン！」とかけっこをしてみたりしているうさぎぐみさん。「いちについて」で腕を前と後ろに構えスタートのポーズ。力強ささえ感じるうさぎぐみさんに成長を感じます。雨が続きなかなか本園での練習ができずにいますが、みんな『うんどうかい』に期待し頑張っています。本番をお楽しみに！

いちについて～  
よーい



ドン！



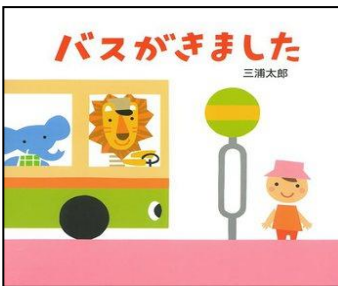
### 《ひよこぐみ》プチワンダー



手遊びの絵本です。  
歌いながら進んでいく絵本で、一緒に手遊びを楽しんでいます。

### 《りすぐみ》

作: 三浦太郎  
出版社: 童心社



ネズミさんや、うさぎさん  
ソウさんなど動物の形のバス停に  
同じ形のバスが来て動物たちが  
乗ります。  
最後はみんな一緒にバスに乗ります。

### 《うさぎぐみ》

作・絵: 佐々木マキ  
出版社: PHP研究所



眠くて眠くてたまらない  
ネズミさんが夢をみるお話です。  
最後は美味しい朝ご飯を見つめます。